

フクロウ

学名	Strix uralensis Pallas,1771	
目名	フクロウ目	
目名学名	STRIGIFORMES	
科名	フクロウ科	
科名学名	Strigidae	
カテゴリー	大分県：Ⅱ (VU)	環境省：掲載なし



【選定理由】

平地でも山地でも、繁殖に適した大木が減少している。

県内分布	全域の平地から山地の林に留鳥。
分布域	種フクロウは北海道，本州，四国，九州に留鳥。亜種キュウシュウフクロウ(S. u. fuscescens) は，千葉以南の太平洋岸，四国，九州に留鳥。
世界的分布	中国東北部，シベリア南部，サハリンに留鳥。
生息環境	平地から亜高山帯の針広混交林，落葉広葉樹林，常緑広葉樹林，農耕地などに生息し，大木の樹洞やカラスなどの古巣などに営巣する。夜行性で，ネズミやウサギなどの小動物，小鳥類などを捕食する。
現 状	平地では営巣することができる木が激減している。営巣に適した老木があれば，都市部でも繁殖する。
備 考	ワシントン条約附属書Ⅱ